

表. 神奈川県産直翅類レッドデータ度一覧

科・種名	R.D度	衰退原因	備考
キリギリス科			
ツユムシ	健在K		湿地に普通
アシグロツユムシ	健在J		丘陵地の林縁に生息
セスジツユムシ	健在L		平地～低山地に普通
エゾツユムシ	健在J		丘陵地～山地に普通。平地の分布は局地的
ホソクビツユムシ	健在J		山地に普通
ヘリグロツユムシ	健在J		山地に産するが少ない
サトクダマキモドキ	健在J		丘陵地に産するが少ない
ヤマクダマキモドキ	健在J		丘陵地～山地に産するが少ない
タイワンクツワムシ	移入M		横浜市の1例のみ。在来の個体が疑問
クツワムシ	減少H	マント群落・藪の減少	多産地もあるが、減少傾向
ハヤシノウマオイ	健在K		丘陵地～山地に普通
ハタケノウマオイ	健在J		平地に見られるが少ない
クビキリギス	健在L		平地～丘陵地に普通
シブイロカヤキリモドキ	健在J		平地～丘陵地に産するが少ない
カヤキリ	健在J		三浦半島などに限られる
ヒサゴクサキリ	希少I*		2例のみ
ヒメクサキリ	健在J		丘陵地～山地に普通
クサキリ	健在K		平地～丘陵地に普通
ホシササキリ	健在J		平地に産するが少ない
オナガササキリ	減少H	草の茂った土堤の減少	丘陵地～低山地に産するが減少傾向
ウスイロササキリ	健在L		平地～丘陵地に普通
コバネササキリ	健在J		平地～丘陵地に見られるが少ない
ササキリ	健在K		平地～丘陵地に見られるが産地は限られる
ササキリモドキ	健在I		三浦半島・湯河原の記録のみ
セスジササキリモドキ	健在I		丹沢山麓・大磯丘陵に産するが少ない
ヒメツユムシ	健在I		丹沢に産するが少ない
クロスジコバネササキリモドキ	健在I		丹沢・箱根などに産するが少ない
ヒメヤブキリモドキ	健在J		丹沢に産するが少ない
コバネヒメギス	健在K		平地～山地に普通
ヒメギス	健在K		平地～丘陵地の湿地に普通
キリギリス	減少H	草地の減少	平地～丘陵地に見られるが減少傾向
ヤブキリ	健在L		平地～山地に普通
コロギス科			
ハネナシコロギス	健在J		丘陵地～山地に見られるが少ない
コロギス	健在J		丘陵地～山地に見られるが少ない
コオロギ科			
クロツヤコオロギ	減少G	安定した土堤の減少	県西の丘陵地に局地的
ツツレサセコオロギ	健在L		平地～低山地に普通
コガタコオロギ	健在I		丘陵地に産するが局地的
タンボコオロギ	健在K		平地の水田などに普通
クマコオロギ	健在K		平地の水田などに普通
ヒメコオロギ	健在J		低山地に普通
モリオカメコオロギ	健在K		丘陵地～低山地に普通
ハラオカメコオロギ	健在L		平地～丘陵地に普通
タンボオカメコオロギ	健在I		仙石原のみで記録があるが、調査は不十分
ミツカドコオロギ	健在L		平地～丘陵地に普通
オオオカメコオロギ	危惧D	産地が局限され、工事などの影響を受けやすい	箱根山麓に局地的に分布
エンマコオロギ	健在L		平地～丘陵地に普通
エゾエンマコオロギ	危惧D	河川敷の高度利用と車の乗り入れ	多摩川では絶滅。相模川でも絶滅寸前
クマスズムシ	健在J		平地～丘陵地に産するが少ない
クチキコオロギ	健在J		真鶴半島、三浦半島に普通
マツムシ	減少H	草原の減少	各地に見られるが減少傾向
アオマツムシ	移入M		平地に極めて多い

表. 神奈川県産直翅類レッドデータ度一覧 (2)

科・種名	RD度	衰退原因	備考
カヤコオロギ	減少G	安定した土堤の減少	局地的
スズムシ	減少H	草原の減少	各地に見られるが減少傾向
カンタン	健在K		丘陵地～山地に普通
ヒロバネカンタン	絶滅A	生息地の開発	茅ヶ崎に記録があるが絶滅
クサヒバリ	健在K		丘陵地に普通
キンヒバリ	減少G	谷戸の開発	平地の限定されたヨシ原に生息
カヤヒバリ	健在J		三浦半島に広く分布。他では稀
ヤマトヒバリ	健在K		丘陵地に産するが少ない
キアシヒバリモドキ	健在J		丘陵地～山地に産するが少ない
ヤチスズ	健在L		平地～丘陵地の水田や湿地に普通
エソスズ	健在J		山地の草原に産するが少ない
ヒメスズ	健在I		南部を中心に分布するが少ない
マダラスズ	健在L		平地～低山地に普通
カワラスズ	健在J		河原の砂礫地と鉄道線路に分布
ヒゲシロスズ	健在K		丘陵地～低山地に産するが少ない
シバスズ	健在L		平地～丘陵地に普通
ナギサスズ	危惧D	海岸部の道路建設などによる環境変化	県西部、三浦半島等に局地的に分布
ウスグモスズ	健在J		平地に見られるが少ない
カネタタキ科			
カネタタキ	健在L		平地～丘陵地に普通
イソカネタタキ	減少G	海岸部の草原の減少?	県西部、三浦半島に局地的に分布
アシジマカネタタキ	危惧D	?	県西部に局地的に分布
アリツカコオロギ科			
アリツカコオロギ	健在K		平地～丘陵地に生息するが分布状況は不明
ケラ科			
ケラ	減少H	水田の乾田化?	平地～丘陵地の湿地に生息
ノミバツタ科			
ノミバツタ	健在K		平地～丘陵地に普通
オンブバツタ科			
オンブバツタ	健在L		平地～丘陵地に普通
イナゴ科			
ハネナガイナゴ	危惧F	農薬汚染?	丘陵地に局地的
コバネイナゴ	健在L		平地～低山地に普通
ツチイナゴ	健在K		平地～低山地に普通
セグロイナゴ	希少I*		2例の記録のみ
ハネナガフキバツタ	健在I		丹沢で見られるが少ない
アオフキバツタ	希少I*		丹沢・藤野町で見られるが局地的
タンザワフキバツタ	健在K		丘陵地～山地に普通
ヤマトフキバツタ	健在K		丘陵地～山地に普通
バツタ科			
ショウリョウバツタ	健在L		平地～丘陵地に普通
ショウリョウバツタモドキ	減少H	安定した土堤の減少	丘陵地に見られるが減少傾向
トノサマバツタ	健在K		平地～丘陵地に普通
クルマバツタモドキ	健在L		平地～丘陵地に普通
クルマバツタ	健在J		平地～丘陵地に見られるが少ない
イボバツタ	健在K		平地～丘陵地に見られるが少ない
カワラバツタ	危惧D	河川敷の高度利用と車の乗り入れ	相模川・酒匂川で急激に減少
ヤマトマダラバツタ	絶滅A	道路建設などによる砂丘植生の消失?	大磯で記録があるが絶滅
マダラバツタ	健在J		海岸や河原の草原に見られるが少ない
イナゴモドキ	希少I*		箱根などに局地的に分布
ツマグロイナゴモドキ	希少I*		箱根などに局地的に分布
ナキイナゴ	健在K		山地に普通。丘陵地では局地的
ヒロバネヒナバツタ	健在J		山地に普通。
ヒナバツタ	健在J		平地～丘陵地に産するが少ない